

平成 26 年度 第 1 回 番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成 26 年 5 月 21 日 (水)

2 開催場所 CTY 本社 3 階会議室

3 委員の出席

- ① 委員総数 6 名
- ② 出席委員数 5 名
- ③ 出席委員 小林慶太郎 (四日市大学 教授)
原真由美 (民生委員)
山路真一郎 (山路工業 代表取締役)
吉水英人 ((公財) 四日市文化まちづくり財団
事業担当グループリーダー)
笹岡邦清 (暁石齋株式会社 取締役)
- ④ 欠席委員 藤井博光 (ライブハウス フルハウス店主)
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 館克俊 (放送制作部部長)
藤田真里 (放送制作部課長)
山本浩之 (放送制作部課長)

4 議題

審議番組	番組名	MAKOMO Station
	放送日	5 月 14 日 (水)
	放送時間	6:50~6:59

5 審議概要

エフエムよっかいち番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、弊社放送制作部長 館克俊が挨拶。次に弊社放送制作部課長 山本浩之より番組内容を詳しくご説明をさせていただきました。
その後、審議番組の視聴・合評が行われました。

6 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：今回ご視聴いただく番組は、菰野町の行政情報番組です。従来の菰野町の防災行政無線の代替として2014.4より本格運用された、菰野町防災行政ラジオに対応した番組となっています。

これはコミュニティFM緊急割込放送設備を利用して、ラジオの起動信号、停止信号を発信し、菰野町各戸に配布された防災ラジオのスイッチを自動的にオンオフさせることにより、菰野町民の方々への新しい情報伝達手段として運用するものです。

この番組は1日2回、午前6時50分からと午後6時50からのそれぞれ9分間、月曜日から日曜日まで、1年365日オンエアされます。勿論、菰野町以外の方も普通のラジオで番組は視聴可能です。ということは菰野町にとって周辺市町に向けて、“わが町”の情報発信が出来るということ、また四日市の市民にとっては隣町である菰野町のイベントなどの情報を得ることが出来る相互メリットがあります。

番組は3部構成で

- ① Weekly KOMONO……約1週間～2週間単位の情報を放送します。
- ② Pick up KOMONO……各施設からのインタビューによる情報を放送します。
(消防本部・図書館・芸術文化協会など)
- ③ Fresh KOMONO……今日・明日開催のイベント情報を放送します。
イベント当日の開催の有無もお知らせします。
(このコーナーに限り生放送もあります)

その他、番組の開始直後と終了間際の数秒間に起動信号と停止信号が流れます。また、番組内でも開始後4分後、7分後にも流れます。MAKOMO Stationの“まこも”は菰野町の特産のまこもから、Stationはこの番組が情報の駅になれば……との思いから命名されました。

菰野町各戸へのラジオ配布は約15,000軒完了しています。

J-アートとの連携、割込システム工事などの進捗状況説明。

番組聴取	番組名	MAKOMO Station (まこもステーション)
	放送日	5月14日(水)
	放送時間	午前6時50分～6時59分

委員長：みなさんのご意見をお願いいたします。

委員：四日市市に関して自動でラジオがオンオフは出来ないのですか。
菰野町でこういうシステムがあるのなら四日市でも是非やってもらえるとよいのだが。

委員：起動信号が各コーナー間で流れる（番組開始後4分後、7分後）ということだが、毎日毎回流れるのはうるさくないでしょうか。
菰野町の人でも聞きたくないという人もいるのではないのでしょうか。

委員：今はほぼ全部の番組が収録との事ですが、生放送（生対応）出来るともっと番組の幅というか、可能性が広がると思います。たとえばお天気情報などが盛り込めないものか。

委員：菰野町の行政情報がほとんどで、現役世代の方々に向けてというよりも、むしろ年配の方々に向けての放送内容のように感じます。
また、そもそも菰野町の行政情報が四日市の人に対して必要なのか。もっと観光情報やイベント情報などがたくさんあるとそれぞれ菰野町の魅力を内外にアピールできるのではないのでしょうか。

委員：イベントや行事に参加したリスナーからの意見や感想などを生の声として紹介すると、もっと番組を身近に感じてもらえるのでは。

委員：キャスターの読み方が早く、また情報と情報の間が詰まっていて、ひとつひとつの情報が把握しにくいと思います。もっと情報間で間を空けるとか、接続詞を入れるとかの工夫がほしいと思います。

委員：月に1回位、菰野町の地場産品などのプレゼントがあったらよいと思います。また、菰野は北勢地方唯一の道の駅なので、その道の駅情報があるとよいのでは。

委員：番組の聞き逃し対策にエフエムよっかいちのホームページで、アーカイブを用意して、いつでも聞けるようにすると良いと思います。

委員長：行政情報番組ということで、いろいろと難しい面も多々あるとは思いますが、しかし、まだ始まったばかりの番組ですし、今後もいろいろなご意見を賜りながら、エフエムよっかいちとしてもこんな番組はどうかと菰野町に向けてプレゼンしていただきたいと思います。

会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、またご意見やご感想などがございましたら、その都度、是非ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成 26 年 7 月 1 日（予定）

7 審議会の答申などに対してとった措置

8 記事の公示

エフエムよっかいちホームページにて公示

以上